

# 課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月13日	環境部	環境保全課	自然保護担当	-	-	-	2環保02	6

業務名称	自然環境保全業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	多様で豊かな自然とふれあえる環境を確保することができる。	市民の自然の状態に対する満足度(アンケート調査)	未実績	40%		
担当業務目的	貴重な自然環境等を確保するため、調査や指導を行うとともに、市民等との協働により自然環境を保全し、回復し、創出する。	自然環境保全地区の指定件数 市民等との協働による保全、回復、創出件数	未実績 1件	1件 3件	3.0	42,723

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 自然環境を良好に保つ				42,505	16年度事業概要 自然環境現況調査(緊急雇用創出特別基金事業) 目的:自然環境保全地区指定など今後の自然環境保全行政の基礎資料として活用。 内容:市内の河川や湖沼、里山などにおける動植物の生息分布状況の調査。 調査項目「魚介類」、「底生動物」、「植物」、「昆虫類」、「鳥類」、「両生類・爬虫類・哺乳類」 16年度雇用人数:16人(延べ1,920人日) 17年度事業予定 概要版の作成(H16年度の自然環境現況調査結果を、市民や事業者へ情報提供するため) 河辺・雄和両地区の自然環境現況調査の実施手法の検討
保全に係わる業務の達成率	28.00%	100%			
自然環境保全条例の周知 開発行為の届出 自然環境配慮指針の見直し 自然環境保全地区の指定 自然環境保全活動推進員の配置 自然環境保全地区内における行為許可等 市民等への情報提供					
02 市民等との協働の推進				218	16年度以降事業概要 モデル事業で結成された市民団体の活動を周知、支援するとともに、その活動内容を紹介し新たな市民活動計画の立ち上げを促す。 ・広報あきたや広報番組を通して周知、紹介していく。 ・PRビデオの作成、貸し出しにより活動を紹介する。 ・市民活動のリーダーとなる人材を育成する
延べ参加人数	178人	300人			
協働の基盤の整備 自然環境市民活動計画の認定 既存活動団体の紹介					
03					
04					